令和４年度第三者評価　改善状況報告書

令和5年3月31日

施設名	港区立台場高齢者在宅サービスセンター（通所介護）	施設所管課	保健福祉支援部　高齢者支援課
所在地	港区台場1-5-5	指定管理者	医療法人財団　百葉の会

改善すべき指摘内容等	対応事業者 （共同事業体の場合記入）	令和５年３月までの改善状況等 （指定管理者記入欄）	令和５年４月以降の取組予定 （指定管理者記入欄）	所管課確認欄 （施設所管課記入欄）
事業所では、在職2,3年目の職員を指導役とし、新入職員へのケア及び職場定着に取り組むプリセプター制度を導入・実践しており、相当程度の効果が上げられている。また、指導時には、OJTシートを活用しており、指導内容の標準化や、教える側の業務効率化・負担軽減も図られている。その一方で、指導マニュアルのさらなる整備や、法人のプリセプター研修への参加促進等においては、取り組みの余地が残されている。 そのため、このような点に今後注力していくことで、より強化された体制が構築されることが期待される。		プリセプター制度の導入によって、新人職員が相談しやすい環境等が整い、育成の効果を高めることができた。 しかし、プリセプターの力量不足や自信をもって伝えることが欠けてしまうこともあり、更なる体制の構築が必要と感じられた。	中途採用者への指導に当たり、業務マニュアルに加え、利用者個々のケアを中心としたOJTシートの活用やプリセプターの育成研修への参加を働きかけるなど、中途採用者自身の力量や自信向上につなげていく。 その他職員全体として、項目を分けて個別に育成することで、在職職員（教える側）の負担軽減も図っていく。	これまで評価されているプリセプター制度を活かしながら、個々の職員の特性にあわせて研修を行う環境を整備するよう指導していく。
事業所では、月30回の更新を目標にして、ホームページのブログ作成に取り組んでいる。毎日行われるプログラムやレクリエーションの様子、サービスに関する細やかな情報を提供することで、事業所の魅力を発信していきたいと考えている。担当等は決めず、職員全体で掲載する内容を決めている。目標達成のためには、事業所で行われている多くの事に職員が気づき、閲覧者が楽しめる内容として工夫がなされていくことが期待される。		担当を定め、広報紙やブログ等、広報活動に注力してきたが、目標としていたブログの更新数を達成できず、ブログの更新や広報紙を作成するための時間の確保が必要と感じた。 サービス提供方法等の変更もプラスに捉え、職員の負担軽減も図りつつ、幅広く広報できる仕組みを検討していくことを確認した。	今年度はブログのみならず、これまでも作成、配布していた広報誌、レクリエーション予定表等も有効活用していく予定。 大規模改修工事中ではあるが、地域密着型通所介護だからこそできることを中心に、施設全体の取組を幅広く知ることができる広報になるよう取り組んでいく。	ブログ、広報誌、レクリエーション予定表等を活用し、デイサービスの運営状況をより多くの人に伝えられるよう、主体的に動くよう指導していく。
事業所の厨房は現在改修中であり、それまで提供していた多彩な料理を提供することができずにいる。代替として外部のお弁当を配食している。利用者からは、当日になって食事内容がわかることがあるため、以前のように献立を見ながら楽しみに通所することが難しくなっている。厨房の改修が終了後は、以前にも増して多彩な調理法とメニューを準備していく意向であり、利用者がより食を楽しめる環境となる事が期待される。		大規模改修中であるため、代替の外注弁当の提供がメインとなるが、イベント食として月1～2回程度、既存の発注先でない食事（ちらし寿司等）を提供した。 また、食が進むよう、ふりかけや日替わりの味噌汁等を提供し、少しでも食事を楽しめる工夫を行った。	保健所へ確認を取り、4月からは手作りおやつ（クッキー、ベイクドケーキ等）を提供する。また、外注弁当ではなくクックチル（デリパック）を導入し、米飯も事業所で炊飯し提供していく。限られた設備ながら、利用者が食を楽しめるように工夫していく。	大規模改修工事中であるが、食事サービスについて創意工夫を凝らしながら、利用者の満足度を向上できるよう指導していく。